

## CHAPTER 1 寸法線・引出線

|    |  |    |
|----|--|----|
| 1  | スタイルとは   | 8  |
| 2  | 寸法をトリムや延長を利用して調整   | 9  |
| 3  | 寸法補助線や矢印のコントロール  | 10 |
| 4  | 寸法記入の位置合わせ   | 10 |
| 5  | 寸法値に下線をつける   | 11 |
| 6  | 寸法値のフォントを一括変更する  | 11 |
| 7  | 寸法値の精度   | 12 |
| 8  | 十進数の区切り記号を変更する   | 12 |
| 9  | 寸法線の上下に寸法値をつける   | 13 |
| 10 | 寸法値に尺度を掛けて表示する   | 13 |
| 11 | 寸法値の接頭・接尾表記  | 14 |
|    |  直径記号や半径記号を削除する | 15 |
| 12 | 寸法矢印の大きさを変更  | 15 |
| 13 | 寸法矢印の反転  | 16 |
| 14 | 寸法中心記入   | 16 |
| 15 | レイアウト尺度<br>(ペーパー空間尺度を適用)   | 17 |
| 16 | 変更した寸法スタイルの更新  | 18 |
| 17 | 複数の寸法スタイル比較  | 18 |
| 18 | 累進寸法の設定  | 18 |
| 19 | 累進寸法の作図  | 19 |
| 20 | 180度を超える角度寸法記入   | 19 |
| 21 | 角度寸法記入を度分秒で作図  | 20 |
| 22 | 寸法線記入等間隔   | 20 |
| 23 | 正確な角度で引出線を作図する   | 21 |
| 24 | 引出線の種類   | 21 |
| 25 | 面取り寸法の作図   | 22 |
| 26 | X, Y座標を引出線コマンドで記入  | 23 |
| 27 | 引出線を追加   | 23 |
| 28 | 引出線を除去   | 24 |
| 29 | マルチ引出線を位置合わせ   | 24 |
| 30 | 引出線の折り曲げ   | 24 |
| 31 | 引出線付シンボルを設定する1<br>(ブロックオプション)  | 25 |
| 32 | 引出線付シンボルを設定する2<br>(カスタマイズ編)  | 25 |

## CHAPTER 2 文字

|    |   |    |
|----|---|----|
| 1  | 文字スタイルとは  | 28 |
| 2  | マルチテキスト   | 28 |
| 3  | 文字記入  | 28 |
| 4  | 下線付文字   | 29 |
| 5  | 特殊文字の入力   | 29 |
| 6  | 分数や上付き文字を記入する<br>(マルチテキスト)  | 30 |
| 7  | 縦書き文字 (マルチテキスト)   | 30 |
| 8  | 縦書きを文字スタイルとして登録する   | 31 |
| 9  | 行間の調整   | 32 |
| 10 | 文字、尺度変更   | 32 |
| 11 | RText 作成 (DIESEL 編)   | 33 |
| 12 | RText 作成 (ファイル編)  | 34 |
| 13 | RText 編集  | 34 |
|    |  RText コマンドで作成した<br>文字列の分解   | 35 |
| 14 | 文字検索  | 35 |
| 15 | 集計処理  | 35 |
|    |  挿入時の文字高さ設定について            | 36 |
| 16 | 文字変更  | 36 |
|    |  マルチテキストの幅係数               | 37 |
| 17 | 既存の文字の文字スタイルや<br>高さを変更したい   | 37 |
| 18 | 大文字、小文字を一括して変更する  | 37 |
| 19 | 文字の背景マスク  | 38 |
| 20 | 文字を反転させない   | 39 |
|    |  ブロックに含まれる文字の<br>反転について    | 39 |
|    |  システム変数とは                  | 39 |
| 21 | マルチテキストの分解  | 39 |
| 22 | 文字化けしているときは   | 40 |
| 23 | 代替フォントを設定する   | 40 |
| 24 | フィールドで文字を記入する   | 41 |
|    |  図面表題欄にフィールドや<br>属性定義を活用する | 42 |

## CHAPTER3 ブロック

- 1 ブロック個数を検索  
(類似オブジェクトを選択) -----44
- 2 ブロック個数を検索 (クイック検索) ----45
- 3 ブロック個数を検索 (ブロック数集計) --45
- 4 ネストされたオブジェクトを複写  
(ブロック内の図形を複写) -----46
- 5 ブロック置き換え -----46
-  文字入りのブロック置き換え -----47
- 6 既存図面を新規図面に挿入するメリット --47
- 7 基点設定 -----48
- 8 ブロックをファイル単位で管理する -----48
- 9 ダイナミックブロック-----48
-  メッセージに表示されるグリップ数とは49
-  値セット-----52
- 1 0 ブロックの編集 -----52
- 1 1 属性定義と編集 -----52
- 1 2 属性を文字に分解 (BURST) -----53
- 1 3 部分削除ブロック -----54
- 1 4 ブロックの名前変更 (RENAME) -----54

## CHAPTER4 外部参照(アタッチ)

- 1 外部参照パレット -----56
-  パスの種類-----58
- 2 イメージファイルの参照 -----59
-  イメージの画層-----60
-  イメージのアタッチ尺度が  
わからないとき -----60
- 3 外部参照 (バインド) -----60
-  イメージアタッチのバインドについて --61
- 4 PDF アンダーレイ -----61
- 5 PDF 読み込み -----62
- 6 クリップ -----62
-  フレーム-----63
- 7 外部参照図面が見つからないとき -----64

-  参照ファイルを読み込む  
ことができない ----- 64

## CHAPTER5 Jw\_cad⇔IJCAD

- 1 各ソフト間のデータの流れ ----- 66
- 2 データの互換 ----- 66
- 3 IJCAD と Jw\_cad の概念の違いと  
予備知識----- 68
-  Jw\_cad で DXF ファイルを  
開くときの注意点 ----- 68
-  Jw\_cad→DXF 変換された  
データの特徴 ----- 69
- 4 DXF 変換された Jw\_cad データを  
読み込む----- 69
-  DXF ファイルを開いても何も  
表示されない ----- 69
-  Bylayer について ----- 71
-  DXF 変換した IJCAD データを  
Jw\_cad で読み込む ----- 71
- 5 Jw\_cad オリジナル形式 (JWW) データを  
読み込む----- 72
-  読み込み設定 ----- 72
-  Jw\_cad データ読み込みのポイント---- 73
- 6 JWW データの書き出し ----- 74
-  書き出し設定 ----- 74
- 7 JWW 図面を一括変換 ----- 76

## CHAPTER6 知っていると便利な操作

### 画層編

- 1 選択したオブジェクトの画層を  
現在層に設定 ----- 78
- 2 画層閲覧----- 78
- 3 画層合成----- 79
- 4 画層削除----- 79
- 5 画層の設定を変更しても  
オブジェクトの色や線種が変わらない---- 79
- 6 画層の状態管理----- 80
- 7 画層フィルタを作成する 1 ----- 82

|                                    |    |  |     |
|------------------------------------|----|--|-----|
| ✎ 名前検索により画層をフィルタする ---             | 83 | 3 3 尺度リストのカスタマイズ -----                   | 98  |
| ✎ 画層プロパティ→画層設定-----                | 83 | 3 4 バッチ印刷 -----                          | 99  |
| 8 画層フィルタを作成する 2 -----              | 83 | <b>表示編</b>                               |     |
| 9 画層オブジェクト色変更 -----                | 83 | 3 5 UCS (オブジェクトオプション) -----              | 102 |
| 1 0 画層オブジェクト移動-----                | 85 | 3 6 UCS を表示画面に合わせて回転する ----              | 103 |
| 1 1 オートレイヤ -----                   | 86 | ✎ 現在の UCS に名前を付けて登録する -                  | 105 |
| ✎ そのほかの便利な画層コマンド -----             | 86 | ✎ 登録した UCS を呼び出す -----                   | 105 |
| <b>修正・編集編</b>                      |    | ✎ ワールド座標系に戻すには-----                      | 105 |
| 1 2 グループ-----                      | 87 | <b>設定、ファイル操作編</b>                        |     |
| 1 3 クイック選択 -----                   | 87 | 3 7 単位管理-----                            | 106 |
| 1 4 類似オブジェクトを選択 -----              | 88 | 3 8 参照線の表示 -----                         | 106 |
| 1 5 表示順序-----                      | 89 | 3 9 ツールバーの表示方法-----                      | 107 |
| 1 6 ポリラインをオフセットしたときの<br>形状指定-----  | 90 | 4 0 コマンドウィンドウの表示方法-----                  | 107 |
| 1 7 オフセット (画層オプション) -----          | 90 | 4 1 監査と修復による図面の復旧 -----                  | 108 |
| 1 8 トリムの応用操作<br>(切り取りエッジ省略) -----  | 91 | 4 2 右クリックのカスタマイズ -----                   | 108 |
| 1 9 トリムの応用操作<br>(エッジオプション) -----   | 91 | 4 3 ツールチップのコントロール-----                   | 109 |
| 2 0 トリム拡張機能-----                   | 91 | 4 4 マウスホイールでの表示倍率設定 -----                | 109 |
| 2 1 面取り (トリムオプション) -----           | 92 | ✎ 設定の保存先-----                            | 109 |
| 2 2 距離記入-----                      | 92 | 4 5 ツールパレット-----                         | 109 |
| 2 3 フィールドを利用した面積計算-----            | 92 | 4 6 図面の一部を DXF ファイルに書き出す--               | 111 |
| 2 4 重複線削除 -----                    | 94 | 4 7 図面尺度と設定変更 -----                      | 112 |
| 2 5 移動、複写、回転 -----                 | 94 | 4 8 A1 図面を A3 図面で印刷するには-----             | 114 |
| 2 6 表を Excel 表に変換 -----            | 95 | 4 9 他図面のコンテンツを流用する -----                 | 115 |
| <b>作図編</b>                         |    | 5 0 名前削除-----                            | 116 |
| 2 7 切断線-----                       | 95 | <b>レイアウト・印刷編</b>                         |     |
| 2 8 ワイプアウト -----                   | 95 | 3 1 レイアウトの表示尺度を一定にする<br>(線種) -----       | 97  |
| 2 9 ハッチングにオブジェクトスナップを<br>使いたい----- | 96 | 3 2 レイアウトの表示尺度を一定にする<br>(文字、異尺度対応) ----- | 97  |
| 3 0 ハッチングの原点を設定する-----             | 96 |  |     |